

R I 第 2820 地区

# 水海道ロータリークラブ



CELEBRATE  
R O T A R Y

100 Years

2004-05 年度 国際ロータリー会長  
グレン E. エステス・シニア

NO. 2 0 1 2

例会 2004 年 10 月 27 日(水)

鈴木・大串年度テーマ

『原点に戻ろう！』

そしてさらなる飛躍を！！』

10 月の会長ポイントメッセージ

ロータリーの原点は職業奉仕から

10 月は職業奉仕月間・米山月間です

## 本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA 報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

外部卓話

金子元則ローターアクト委員長

次回 11 月 10 日(水) 予告

外部卓話

遠藤 利水海道市長



2004 ~ 2005 年度

会 長 鈴 木

豊 幹 事 大 串 卓

例 会 場 ・ 例 会 日

事 務 所

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 2790

〒303-0023 茨城県水海道市宝町 3386

常陽銀行水海道支店内 3F

釜久ビル 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30

0297-22-1251

0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://kinuyou.com/rc/>

本例会でのおもな事項

\* 会長挨拶

\* 職業奉仕月間卓話

皆葉瑞男委員長

ピジター

米山奨学生 蔡 亦竹さん

諸 報 告

社会奉仕100周年プロジェクト (秋田政夫実行委員長)

開催期間中の出席をとりたいと思います。回覧いたしますので をお願いします。

午前の部 10:00~13:00

午後の部 13:00~16:00 ご協力お願い致します。

本日、クラブ事務所において午後6時より実行委員会を開催いたします。委員の方ご出席宜しくお願い致します。

幹事報告 (大串 卓幹事)

週報受理 龍ヶ崎中央RC、水戸RC、水戸西RC

例会変更通知受理 なし

会長挨拶 (鈴木 豊会長)

こんにちは。米山奨学生の蔡 亦竹さんようこそいらっしゃいました。生憎の台風にもかかわらず、例会に出席頂き有難うございます。

今月は、職業奉仕月間と米山月間ですが、米山月間は目標達成しましたけれど、引き続きお願いします。また、職業奉仕は今日皆葉委員長さんから卓話を頂くことになっており、宜しくお願いします。

さて、ある新聞のコラム欄を見て、興味を引かれる文章が載ってありました。紹介させていただきスピーチと致します。『景気の回復を反映して企業の倒産が減っており、結構なことである。しかし、市場経済である以上「倒産」自体は無くならない。残念ながら必要悪とも言える。毎年一割の上場企業が姿を消し、そして新たな企業が参入して来ているのが現状である。森林に置き換えれば、うっそうとした森では、種が落ちて発芽しても日光が不足して枯れてしまう。寿命の尽きた大木が倒れて初めて日が差し、芽が育つチャンスが生まれる。倒木は土に返り次の世代の栄養分になる。天然の森はこの繰り返しで成り立っている。新陳代謝が常に行われている。経済も似ており、歴史を振り返れば戦前の鈴木商店(砂糖、樟腦の取引から出発して、第一次大戦で莫大な利益を得、傘下に五十余社も擁する財閥にのし上がった会社)で、戦後の反動で昭和2年に倒産して消滅した。だが、その流れを汲む企業が今もいくつもある。神戸製鋼所、帝人、石川島播磨重工業などがそれである。現代にみれば、ダイエーの高木社長、コクド、西武鉄道の堤オーナー、ジャイアンツの渡辺オーナーが辞任し、そして新たなIT関連企業の登場です。ライブドア、楽天、そして2日前名乗りを上げたソフトバンクの孫社長である。時代の流れを止めることは出来ないが、第三者として何も語らず時の過ぎ去るのをジーンとガマンして傍観している今日この頃であります。

理事会報告忘年会の件……12月11日(土) 振替休会……12月8日(水) 承認されました。

忘年会の詳細につきましては、親睦活動委員会より後日報告があると思います。

職業奉仕月間卓話 (皆葉瑞男委員長)



今月は、職業奉仕月間に当たります。クラブ委員会の事業計画書に、10月の職業奉仕月間に卓話を行い、相手のニーズと境遇に対し、正当な考慮を払い、他人に対していつも思いやりの心を持てるよう、また事業及び専門職務の道徳的水準を高めること、その業務を品位あらしめられるよう伝えてまいります。というクラブ現況報告書に立派な事を記した以上、約束を守る

ために本日の卓話となりました。そうは言っても、私に知識があるわけではないので、本年度の地区協議会また、職業奉仕地区研究会で勉強してきた事を皆様に伝えて行きたいと思います。

ロータリーとは何か！今日は、ロータリーの基本についてもう一度見直し、そしてロータリーの魅力をもう一度取り戻しましょう、と思います。思想としてのロータリーとは何か？ 組織としてのロータリーとは何か？ 実践としてのロータリーとは何か？という具合に、色々な側面からの考え方もありますが、ロータリアンにとって一番大事な「ロータリーの綱領」についてだけ取り上げる事に致しました。ところが、最近「ロータリーの綱領」を知らないロータリアンが増えているということを耳にしたからであります。これは、ロータリーにとって実に由々しき事態であります。ところで、皆さん方が地域社会の人から「ロータリーとは一体何をやる団体ですか」と聞かれた場合に、ロータリアンであればすぐに答えることが出来なければならない筈であります。実はなかなか明確には答えられないと思います。単にロータリーとだけ言えば「それは本来何を意味するか」といいますと、それは「思想」のことを意味するのであります。“ロータリー！！”と呼ばれる「一定の質の思想のこと」であります。一体そのようなことが何処に書いてあるかと言いますと、1923年の決議23-34号(社会奉仕に関する1923年の声明、または奉仕の実践に関する決議34号)の第一項冒頭に、ロータリーとは、「利己と利他との調和を目的とする人生の哲学である」と記されてあるからです。このように、“ロータリー”とは、人生哲学、即ち哲学思想のことなのです。従って、単に“ロータリー”と言えばそれは思想のことを意味するのであります。以上のように“ロータリー”という言葉は、色々な意味に用いられていますので、それぞれの場合については、ロータリーという言葉の意味を考えてみたいと思います。ロータリーの世界では、ロータリアン、ロータリークラブ及び国際ロータリーが全体として一つの運動体を形成しています。ロータリーを理解するために、心に留めて於いていただきたい事は、「ロータリー運動は、倫理運動である」ということであります。即ち、ロータリークラブは、寄付団体でも慈善団体でもボランティア団体でもありません。ロータリアンに奉仕の心を授け、「倫理を提唱していく団体」即ち、ロータリアンの心の開発を第一義とする団体であります。例えば、「タバコの吸殻を捨てない人を育てるところに本願がある」ということであり、そのような人を育てること、道徳を守る人間を作ること、そのことによって世のため、人のために働いて行く、とロータリーは言うのであります。それが、まさにロータリーが倫理運動だということを意味するのであります。

さて、職業奉仕とは、前にも申しあげたとおり「利己と利他との調和を目的とする人生の哲学である」と申しあげましたが、まさに、職業奉仕とは、自分の利益と相手の利益、バランスの取れた職業内容のことを指しています。先ほど申しあげたロータリーが目指す、倫理活動、運動をクラブ会員が出来よう育成するのが、クラブ例会であり、またそれを各専門職場に持ち帰り、最大限に利用して頂く、これが職業奉仕委員会の役目でもあると考えております。他に奉仕団体がありますが、職業奉仕というのは他の団体に無い、ロータリーだけのものなのです。

国際ロータリーの商業倫理訓の基本は次の原則に従うことに同意する。

**第1条** 自分の職業は価値あるものであり、社会に奉仕する絶好の機会を与えられたものと考え

**第2条** 自己改善を図り、実力を培い、奉仕を広げること。それによって、「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーの基本原則を実証すること。

**第3条** 自分は企業経営者であるが故、成功したいという大志を抱いていることを自覚すること。しかし、自分は道徳を重んじる人間であり、最高の正義と道徳に基づかない成功は、まったく望まないことを自覚すること。

**第4条** 自分の商品、自分のサービス、自分のアイデアを金銭と交換することは、すべての関係者がその交換によって利益を受ける場合に限り、合法的かつ道徳的であると考え

**第5条** 自分が従事している職業の倫理基準を高めるために最善を尽くすこと。そして、自分の仕事のやり方が、賢明であり、利益をもたらすものであり、自分の事例に倣うことが幸福をもたらすことを、他の同業

者に悟らせること。

**第6条** 自分の同業者よりも同等またはそれより優る完全なサービスをすることを心がけて、事業を行うこと。やり方に疑いがある場合は、負担や義務の厳密な範囲を越えて、サービスを付け加えること。

**第7条** 専門職種または企業経営者の最も大きい財産の一つこそ、友人であり、友情を通じて得られたものこそ、卓越した倫理にかなった正当なものであることを理解すること。

**第8条** 真の友人はお互いに何も要求するものではない。利益のために友人関係の信頼を濫用することは、ロータリーの精神に相容れず、道徳律を冒瀆するものであると考えること。

**第9条** 社会秩序の上で、他の人たちが絶対に拒否するような機会を不正に利用することによって、非合法的または非道徳的な個人的成功を確保することを考えてはならない。物質的成功を達成するために、他の人たちが道徳的に疑わしいという理由から採らないような、有利な機会を利用しないこと。

**第10条** 私は人間社会の他のすべての人以上に、同僚であるロータリアンに義務を負うべきではない。ロータリーの真髄は競争ではなくて協力にあるからである。ロータリーのような機関は、決して狭い視野を持ってはならず、人権はロータリークラブのみに限定されるものではなく、人類そのものとして深く広く存在するものであることを、ロータリアンは断言する。さらに、ロータリーは、これらの高い目標に向かって、すべての人やすべての組織を教育するために、存在するものである。

**第11条** 最後に、「すべての人にさせられんと思うことは、他人にもその通りにせよ」という黄金律の普遍性を信じ、すべての人にこの地球上の天然資源を機会均等に分け与えられた時に、社会が最もよく保たれることを主張するものである。

## 出席報告 (角田雅宣委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク
50名	34名	16名	1名	13名

出席率 95.92%

## ニコニコボックス (石塚克己副委員長)

・台風にもかかわらず、ご出席下さいまして有難うございます。 鈴木(豊)会員

・台風の被害が少ないことを祈ってます。  
大串会員

・本日卓話を致します。よろしく。 皆葉会員  
・前回、蔡亦竹さん欠席致しまして、申し訳ございませんでした。 小島会員

・前回欠席、本日早退します。 田中会員  
・宜しくお願い致します。 島田会員  
・今回出席出来ました。 山崎(進)会員  
・明日国際ロータリー100周年プロジェクトのチラシを新聞広告に入れさせていただきます。  
古谷会員

・10月6日ガバナー公式訪問の例会、実質 100%

出席達成出来ました。皆様のご協力有難うございます。 角田会員

・早退します。 山野井会員  
・その他 横山会員

・本日の例会休みます。本日もニコニコにご協力有難うございます。 青木(正)会員  
・3度順延の運動会ようやく終了しました。

石塚(克)会員  
・公式訪問写真頂きました。 隅屋・北村(仁)・中川・鈴木(邦)・長塚・飯塚・松坂・皆葉・小島・島田・鈴木(豊)・山崎(善)・大串・青木(清)・秋田・熊谷・青木(正)・斉藤・染谷(正)・五木田・石塚(克)・角田・古谷・染谷(昭)・福田・鯉沼・山野井・登坂・横山・北村(英)・穂戸田 各会員

入金計 ¥56,000      累計 ¥955,000

会報委員会 委員長 斎藤広巳 副委員長 大塚令昌